

FUJITSU Software

インターステージ エックスワンド

Interstage XWand V13

XBRLソフトウェア



最新のXBRL仕様に準拠し、財務情報のスピーディーかつ多様な活用を実現

財務報告の国際標準フォーマットとしてXBRLの適用がグローバルに進んでいます。国内の東京証券取引所や金融庁をはじめ、米国証券取引委員会（SEC）、欧州金融監督機関、税務機関など、世界各国の公的機関がXBRL形式での提出を義務化しており、今後もさらなる義務化拡大が見込まれています。

最新のXBRL仕様に準拠したFUJITSU Software Interstage XWandは、多様な財務情報のスピーディーな作成、流通、活用を実現します。Interstage XWandを利用することでXBRL文書の作成や検証、分析が容易になり、提出者、監督機関、利用者は、情報提供コストを削減したり、正確な情報をより早く利用することができます。

富士通は仕様策定に積極的に取り組み、国際標準化団体XBRLコンソーシアムに貢献するとともに、新しい仕様を世界に先駆けて製品として提供しています。XBRL International (XII)において、ソフトウェアの認証を受けました (<https://software.xbrl.org/>)。

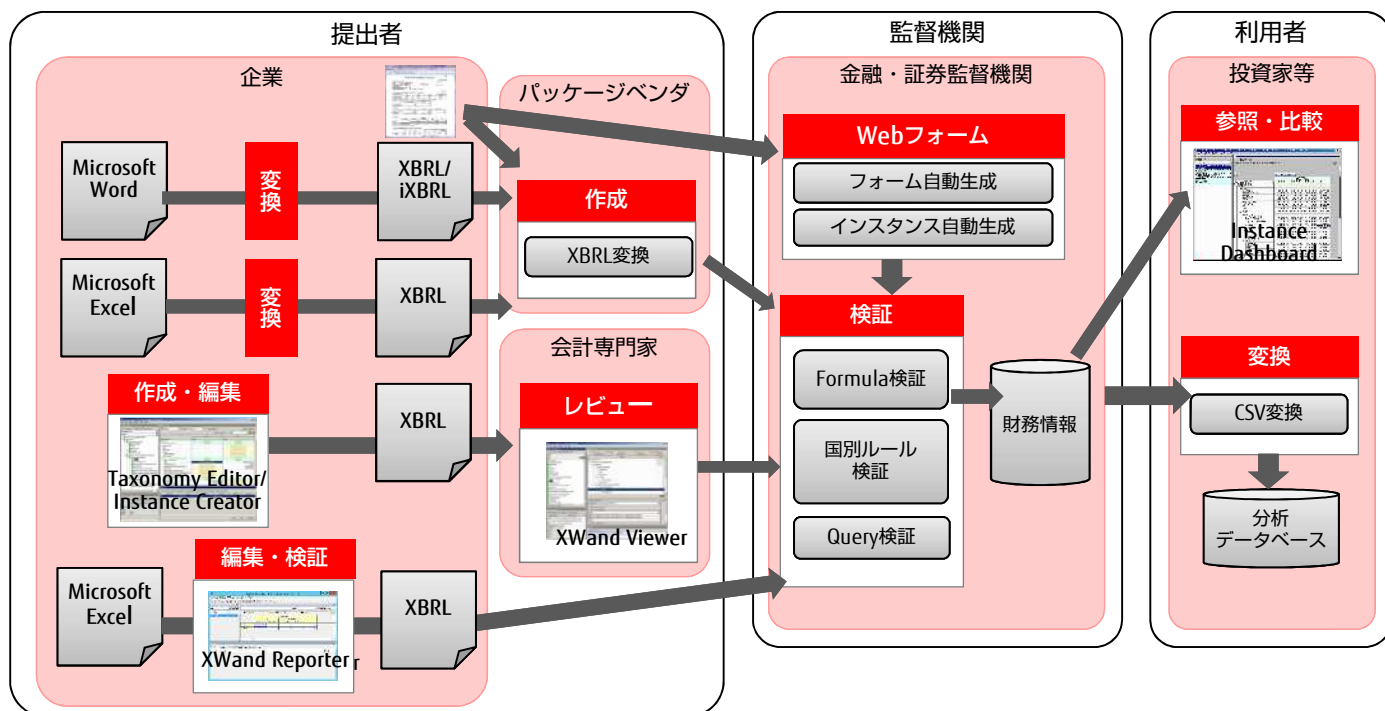
Inline XBRL文書からXBRLインスタンスへの変換時に使用される、和暦から西暦への変換関数において、新元号(令和)に対応しております。

こんな課題ありませんか？

- 短時間でXBRL対応のアプリケーションを開発したい
- 複数企業や複数期の財務情報を比較して参照したい
- 品質の高い財務報告書を帳票上で作成・検証したい

Interstage XWandで解決！

- 豊富なAPIによるXBRL対応アプリケーションの短期開発
- XBRL文書を企業毎や期毎に並べて表示
- Table Linkbase定義から帳票を自動生成、帳票上でデータの作成と検証が可能



豊富なAPIによるXBRL対応アプリケーションの短期開発

XBRLは、XML、XLinkやXML Schemaといった複数の国際標準仕様から構成されています。Interstage XWandのXBRL処理エンジンが提供する豊富なAPIにより、これらの個々の仕様を意識することなく、簡単にXBRL対応のアプリケーションを作成できます。また、Javaと.NETの2種類の環境でご利用いただけます。さらに、常に最新の仕様に準拠した機能をご提供しており、重要な仕様であるFormula仕様(*1)とTable Linkbase仕様(*2)もサポートしています。

以下のような、適用シーンが考えられます。

- ・ 提出者：社内システムで生成／蓄積されたデータからXBRLデータを作成する。
- ・ 監督機関：収集した大量のXBRLデータを検証し、DBに格納し、Webで公開する。
- ・ 利用者：開示されたXBRLデータをCSVに変換し、分析用データベースに格納する。

(*1) Formula仕様：XBRLデータの内容の検証や計算を行うためのルールを定義する言語仕様

(*2) Table Linkbase仕様：XBRLデータの表示・編集のためのテーブル構造を定義する言語仕様



XBRL文書を企業毎や期毎に並べて表示

Instance Dashboardでは、複数企業や複数期の財務情報を比較表示する機能を提供します。

公的機関などから開示されるXBRLデータ(Inline XBRL文書も含む)を活用して、競合他社との比較や経年変化の分析を行うことができます。

また、以下のような、表示設定の変更や比較結果の確認方法が可能です。

- ・ 表示項目のレイアウトの変更
- ・ 勘定科目の絞り込み表示
- ・ 比較結果をHTMLブラウザで表示
- ・ 比較結果をExcel形式で出力

本機能により、XBRL形式で書かれた財務情報の積極的な活用を支援します。

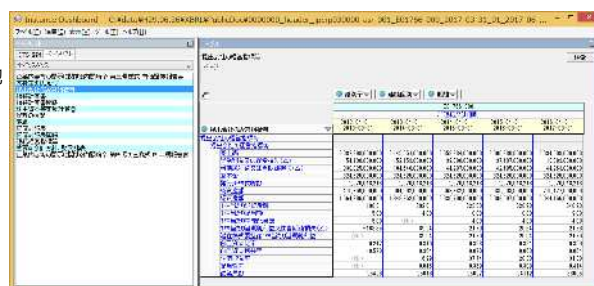
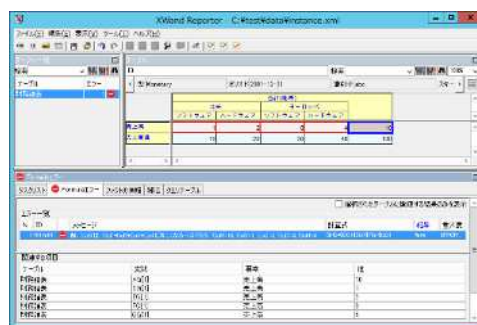


Table Linkbase定義から帳票を自動生成、帳票上でデータの作成と検証が可能

Table Linkbase定義とFormula定義がタクソノミに含まれている場合は、以下のように、一つのツール(XWand Reporter)で、簡単にXBRLデータが作成できます。

1. Table Linkbase定義とFormula定義を含んだタクソノミの読み込み
2. 使い慣れた帳票上で値を入力
3. Formula定義による入力値の妥当性をチェック (エラー箇所はハイライトされます)
4. XBRLインスタンスを自動生成

また、値が入力された帳票を含むExcelのインポートも可能です。



動作環境

製品名	サーバ動作OS	クライアント動作OS
Interstage XWand Runtime V13	Microsoft® Windows Server® 2016 Microsoft® Windows Server® 2012 Microsoft® Windows Server® 2008 Oracle Solaris 11、Oracle Solaris 10 Red Hat Enterprise Linux 7、Red Hat Enterprise Linux 6	Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® 7
Interstage XWand Application Developer V13 Interstage XWand Toolkit V13	—	Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® 7

*Microsoft、Windows Server、Windows 10、Windows 8.1、Windows 7は、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

*Red Hatは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の登録商標です。Linuxは、米国およびその他の国におけるLinus Torvalds氏の登録商標です。

*OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

*記載されている製品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。

*本資料に記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示(TM・®)を付記していません。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン (総合窓口)

0120-933-200

受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<https://www.fujitsu.com/jp/software/interstage/xwand/>